

国際交流協定更新のための実績報告書

提出年月日:

担当部局: 総合文化研究科

1.相手大学(機関)			
名称	日本語	ボローニャ大学	
	英語	University of Bologna	
	当該国語 ※任意	Università di Bologna	
地域/国名	ヨーロッパ	イタリア	
設立年	1088	年設立	
設置形態	国立		
組織及び規模(学部・研究所、学生・研究者の数等)	学生数85,509人、教職員数5,715人、ボローニャのほかに、ラヴェンナ、リミニ、フォルリ、チェゼーナの4つの分校を含め、5つのキャンパスを所有し、32学科からなる。		
相手国内における大学(機関)としての評価	イタリア国内で第2位の規模を誇る総合大学である。		
その他(特色等があれば記入)	ヨーロッパ最古(あるいは世界最古)の大学である。		
2.協定の内容			
協定(覚書)の種類			
全学協定	関係部局: 数理科学研究科、人文社会系研究科		
	締結年月日: 1999年1月22日	最終更新年月日(該当のみ):	2014年11月24日
▼協定の種類	関係部局:		
	締結年月日:	最終更新年月日(該当のみ):	
交流分野			
相互に必要とする分野			
交流内容(該当するものに○)			
学生交流	○	講義、講演、シンポジウムの実施	○
教員・研究者交流	○	学術情報及び資料の交換	○
職員交流	○	その他	→()
単位互換			
ダブル・ディグリー		→取得できる学位の種類:	
ジョイント・ディグリー		→取得できる学位の種類:	
共同研究	○		
受入に伴う奨学金支給			
授業料相互不徴収		→人数(年):	
3.実施責任体制(組織、担当教員名及び構成メンバー等)			
責任者: 太田邦史(総合文化研究科科長・教授)			
幹事教員: 村松真理子(総合文化研究科・教授)			
ウィロックス ラルフ(数理科学研究科・教授)			
浦一章(人文社会系研究科・教授)			
4.相手側の対応組織(担当教員名等)			
責任者: Dr. Maria Chiara Battistini (International Relations Division – Agreements of Cooperation Unit, Alma Mater Studiorum University of Bologna)			
幹事教員: Prof. Maria Giuseppina Muzzarelli (歴史文化学科・教授)			

5.これまでの交流実績、成果等	
過去5年間の交流実績は以下の通りである。 【総合文化研究科】 ・2015年 駒場キャンパスでムツツアレツリ教授による講演会を開催した。 ・2015年、2016年 リーディング大学院「統合人間学多文化共生」プログラム・イタリア研修学生交流を実施した。 ・2016年 ポローニャ大学での「日伊国交成立150周年シンポジウム」に総合文化研究科の村松真理子教授、法学政治学研究科の石田憲教授が参加した。 ・2017年 村松教授がポローニャ大学を訪問して研究交流を行った。 【数理科学研究科】 2015年から2019年の間にポローニャ大学から計3名の研究者・教員が数理科学研究科を訪問し、セミナーと共同研究を行った。	
6.更新理由	
歴史のある総合大学であり、様々な分野での研究教育成果をあげているポローニャ大学と今後も継続して研究交流を行うことは大変有益であると考えます。 また、学生の教育交流も、従来の専門的分野での大学院学生の留学や交流からさらに学部学生まで広げる可能性がある。	
7.更新後の交流計画(具体的に記入)	
従来どおり、人文系、数理系の研究者交流を継続する。 また、両大学とも、全学的に英語による授業が多く開講されるようになり、従来の人文系分野(言語、文学、歴史等)や数学分野の研究交流に加えて、学部学生の双方向の交流、派遣・受入れを行うことが可能になった。今後、学部学生向けのサマースクールへの参加や短期交換留学について、具体的な検討と準備を進める予定である。	
8.資金	
これまでの利用資金	日本学術振興会科学研究費、COE、ポローニャ大学、リーディング大学院プログラム
今後の資金計画	今までと同様の資金の提供を期待している。
9.その他特記事項	
10.部局事務担当	
部局名:	総合文化研究科
係名:	国際研究協力室
Email:	irco-komaba@adm.u-tokyo.ac.jp

MEMORANDUM ON EXTENSION OF
AGREEMENT ON ACADEMIC EXCHANGE
BETWEEN
THE UNIVERSITY OF TOKYO
AND
UNIVERSITY OF BOLOGNA

The University of Tokyo and University of Bologna (hereinafter referred to as the “parties”), in accordance with the provisions of the Agreement on Academic Exchange concluded between the parties (hereinafter referred to as the “Agreement”), agree to extend the Agreement.

Accordingly, the parties hereby extend the Agreement of January 22, 1999 for a period of five years from November 24, 2019.

Article 2. Actual projects to be implemented for the realization of specific exchange activities as defined in the preceding article shall be decided through discussion between individual departments of the parties.

The activities specified under the preceding paragraph shall be carried out in compliance with laws and regulations to be followed by the parties concerned.

The University of Tokyo

University of Bologna

Prof. Dr. GOMOKAMI Makoto
President

Prof. Dr. UBERTINI Francesco
Rector

___ / ___ / 2020

___ / ___ / 2020